

No	ページ数 (修正後)	該当箇所 (修正後)	修正内容
1	—	表紙	デザイン案を追加した。
2	—	レイアウト	下記の変更を行った。 ・章扉を削除し、各章の冒頭に帯を追加 ・偶数ページの右端に章別の帯を挿入 ・各所に適当な写真を掲載 (全体を通して、写真挿入に伴うレイアウト変更あり)
3	3	②農地面積	平成 35 (2023) 年の農地面積を <u>110ha→118ha</u> に変更した。
4	4	営農類型別経営モデル	「肉牛」の項目を削除した。
5	11	○野菜の生産を中心に、果樹、 植木の生産がされている。	下記の項目を新設した。 「○野菜の生産を中心に、果樹、植木の生産がされている。 市内の作付延べ面積 172.7ha のうち、野菜が 107.6ha と 62.3%を占め、次いで果樹と植木がともに 14.5%を占めます。野菜の品目別に見ると、作付面積の上位は、面積順にキャベツ、コマツナ、ホウレンソウ、ブロッコリー、ダイコンとなっています。(グラフも新たに追加している)」
6	14	○意欲ある農業者が農業を支えている。	文章の後半に下記の文章を追加した。 「認定農業者の主たる品目等を見ると、野菜が 41 名、果樹が 8 名、植木が 4 名、花卉が 3 名、農業体験農園が 2 名、その他が 3 名 (重複あり) と様々です。野菜の栽培方法は施設、露地栽培やそれらの組み合わせ、また、出荷先についても直売や量販店との契約栽培を主とする経営、市場出荷や学校給食への納入、それらの組み合わせ等多様です。」
7	21	○継続的に援農ボランティアの育成が行われている。	「東京の青空塾」を受講し、修了した援農ボランティア数を <u>117 名→135 名</u> に変更した。
8	24	個別事業 (小分類)	(新規) (統合) の表記を削除した。
9	29	今後の目指す方向性 ○農地の適正な肥培管理	実施主体に <u>JA</u> を追加した。
10	31	これまでの施策実施評価 ○親子で野菜づくりにチャレンジの実践	親子参加型の体験イベント内容に「作付」を追加した。 「親子参加型の <u>作付</u> ・収穫体験イベントを実施、参加希望者も多い。」
11	34 ページ ～ 36 ページ	資料編	下記の内容を追加した。 ・西東京市農業振興計画推進委員会 (1) 開催概要 (2) 西東京市農業振興計画推進委員会設置要綱・委員名簿・用語解説 (定義が定まっていない用語について、解説を追加した)